

ふたつ と の



町花：山百合

議会だより

6月定例会 No.136
平成28年7月21日

国保税 前年より税率5%引き下げ	2
可決した条例・予算	3
一般質問町民体育館建設など6議員が11問	7



火の用心 …… わっしょい (幼年消防団)

引き下げとなる

770円、5%引き下げに

6月定例会は、6月17日から23日まで、7日間の会期で開催されました。国民健康保険税条例の改正をはじめ、税条例の改正など2件の専決処分を含む9議案が提出され、平成28年度一般会計補正予算を含め原案のとおり可決し、23日に閉会しました。

一般質問には6人の議員が町民第一体育館の建設についてなど、11問に論戦を展開しました。

議案 審議

国民健康保険税

条例の改正

Q 一人あたりまた、世帯あたりいくら位の減額になるのか。

出金や各種交付金の増、拠出金が減少したことが主な理由です。

A 年間一人あたり4172円、世帯あたり平均1万770円の減額となります。

Q 今年度で基金残高はいくらになるか。

A 平成27年度500万円、平成28年度1713万円を積立てたため、基金残高は2213万円となっております。

Q 繰越金が9392万円となった要因はどのような中身か。

A 27年度税率を上げたことによる税収の増、及び医療費の伸びによる国庫支

採決
全員賛成
可決

可決した主な条例・予算

国民健康保険特別会計補正予算

前年度からの繰越金9392万円の内1713万円を基金に積み立て国保会計の独立性を維持するとともに残りを保険税に充当し、平均で一人あたり4172円、世帯あたり1万770円の引き下げとなりました。

一般会計補正予算

農産物栽培拡大のための戦略的産地づくり総合支援事業によるパイプハウス導入支援及び木材バイオ乾燥機導入に伴う関連設備の経費など予算額を3239万5千円増額する補正予算です。

町公民館使用条例の改正

町公民館改修に伴い、新たにロビー、会議室の使用料を追加するものです。

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料等に関する条例の改正

子ども・子育て支援法施行令の改正により低所得世帯・多子世帯等の経済的負担の軽減を図るための条例改正です。

今年の国民健康保険税

8年ぶりに

一世帯あたり平均10,

請願審査

◎町民第1体育館建設に関し、町民から意見を聴く場を設けて頂く請願

請願者 田口字寺前 本郷昭夫
紹介議員 木戸久康

審査の結果 不採択



定例議会で挨拶する岡部町長

◎TPP協定を国会で批准しないことを求める請願

請願者 福島県南農民組合代表者 大竹利男
紹介議員 岡部淳一

審査の結果 採択

◎国からの「被災児童生徒就学支援等事業交付金」による十分な就学支援を要請する意見書の提出を求める請願

請願者 福島県教職員組合
中央執行委員長 角田政志
石川支部長 星 恵子
紹介議員 佐藤弘信

審査の結果 採択

◎町民第1体育館規模見直しに係る陳情

陳情者 鎌田字明内 矢内千鶴子

提出した意見書

◎TPP協定を国会で批准しないことを求める意見書

発議者 佐藤弘信
賛同者 藁谷直吉 ほか2人

◎被災児童生徒就学支援等事業交付金による十分な就学支援を要請する意見書

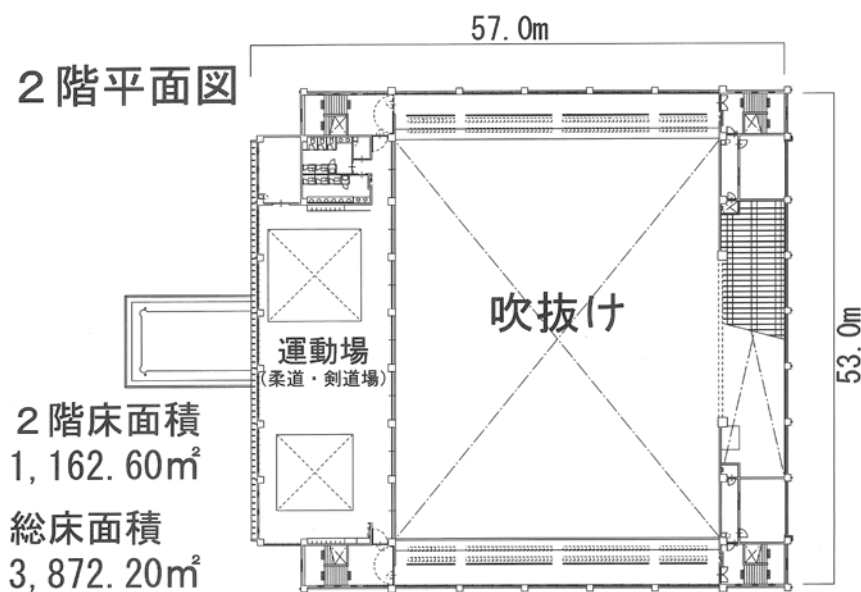
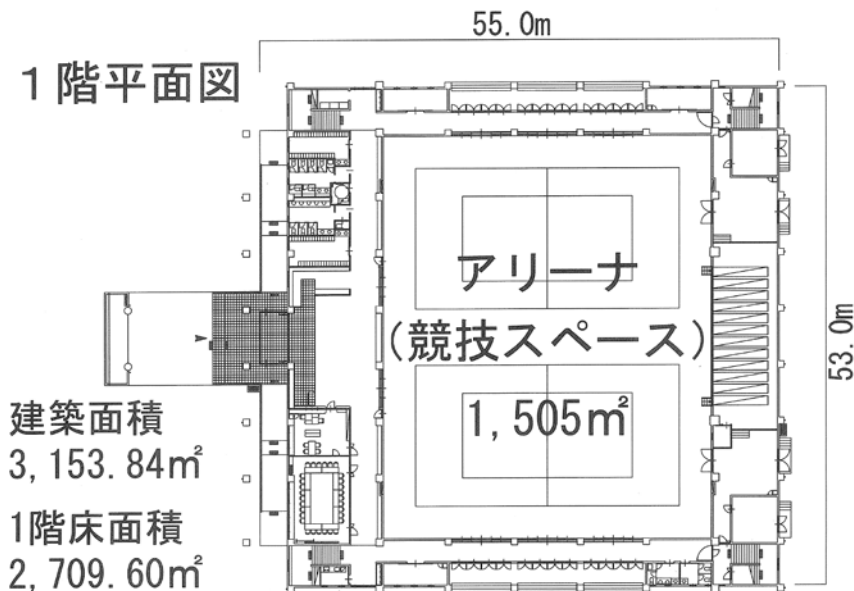
発議者 緑川栄一
賛同者 鈴木昭生 ほか4人

全 員 協 議 会

町民第1体育館の実施設計固まる

平成27年7月3日に契約され、平成28年8月31日までの工期で進められている町民第1体育館の設計について、ほぼ実施設計が固まったため、6月17日に全員協議会が開催されました。

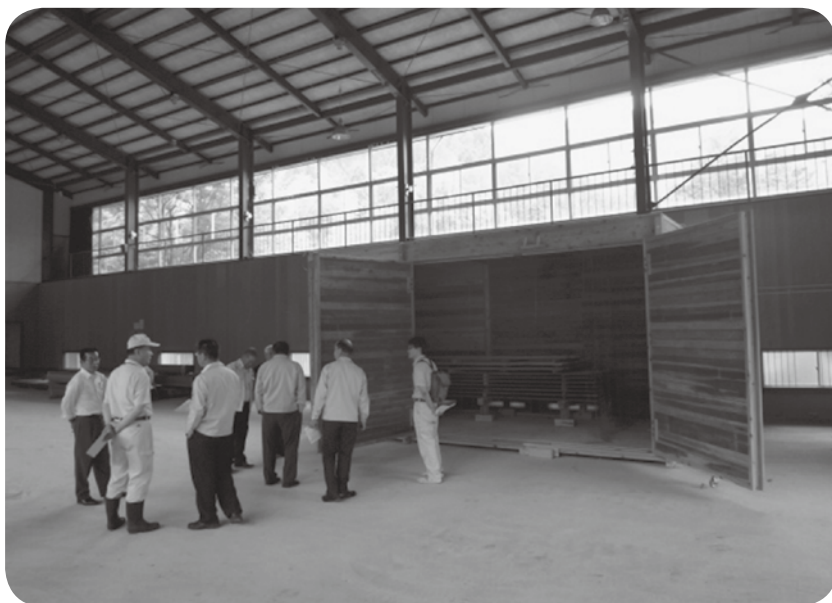
町が議会に示したのは、今回が5回目。左の平面図で、1階は、1,505㎡のアリーナを設け、また、これまでの町民第1体育館のように玄関の上を一部2階建てとして、運動場（剣道や柔道などの練習ができるスペース）及び観覧席を組み入れたレイアウトです。



常任委員会の活動

総務常任委員会

完成した町公民館及び導入された木材バイオ乾燥機の調査を行い、その後、平成30年度から広域化となる国民健康保険について担当課から説明を受け課題等について意見を交わしました。
また、付託された2件の請願の審査を行いました。



導入された木材バイオ乾燥機（旧大原小体育館）

産業建設常任委員会

完成した町公民館及び導入された木材バイオ乾燥機の調査を行い、その後、担当課の案内で、震災後、立ち入り禁止になっている大風川溪谷の現況を調査しました。
また、付託された1件の請願の審査を行いました。



大風川溪谷視察

第1回 臨時会

4.4

第1回臨時会は、4月4日に開かれ、3月31日付けで専決処分された議案6件が提出され、一般会計のほか各特別会計の補正予算がそれぞれ承認されました。



導入された木材バイオ乾燥機

専決処分された補正予算

会計区分	補正額	補正後の予算額
平成27年度 一般会計第5次補正予算	500万円	46億7,408万円
平成27年度 一般会計第6次補正予算	6,722万2千円	47億4,130万2千円
// 簡易水道特別会計第4次補正予算	▲ 15万8千円	1億1,886万5千円
// 農業集落排水特別会計第4次補正予算	▲ 14万6千円	7,165万円
// 林業集落排水特別会計第4次補正予算	▲ 19万8千円	2,562万2千円
// 介護保険特別会計第4次補正予算	▲ 323万9千円	6億5,844万7千円

一般会計補正予算の質疑

Q 今回導入された木材バイオ乾燥機の概略を説明いただきたい。

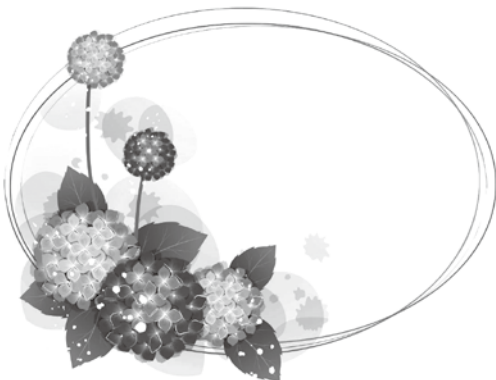
A 木材を電気ヒーター35℃前後の低温で乾燥するもので、木の細胞を破壊することなく、より自然乾燥に近い状態で仕上げることににより古殿産木材の付加価値を高めていきたいと考えております。

Q 古殿産木材の有効活用のための今後の展開は。

A 木材バイオ乾燥機を町の製材会社で使用していただき、乾燥技術向上とともに市場へのPRを展開していく考えです。

Q 27年度の決算で1億4千万円を減債基金に積み立てると基金は総額でいくらになるか。

A 5億6千万円になります。



一般質問

町民の声を伝える

町政に生かす

町民の考えをたずねる

一般質問は、6月22日に6人の議員が11問の質問を行いました。質疑の一部を要約してお伝えします。



のさき よしひこ 議員 野崎 喜彦

町民第1体育館はどう進める

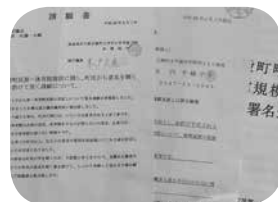
集約した内容を基本に進めます

町長

21億近くの巨額な予算を投じ建設される体育館に多くの町民がその必要性に大きな疑問と不安を抱いている。様々な意見がある中、規模縮小を求める署名運動が展開され「陳情書」「請願書」が提出されました。

野崎 町長は、「語り合う古殿 町民とともにつくる未来」「町民の目線に立ち対話を大切にする町政」を掲げているが、町民の切なる声をどう受け止め、どう反映させるのか。

町長 今までも町民の目線に立ち丁寧な説明を行ってきました。



提出された「請願書」など

町の活性化対策はどう進める

特徴ある町づくりを推進

町長

我が町も他町村と同様に少子高齢化が顕在化している。将来の町を担う若者が町の将来を真剣に考え、行政に積極的に参加できるような環境を整えることが「活気のある町づくり」に欠かせないと思うのでお考えを伺います。

野崎 「特徴ある町づくり」をどう推進するのか。

町長 新しい大会や文化的イベントの開催の可能性から、交流人口の増加が図れます。

野崎 情報誌「タクティクス」に掲載された記事についての感想は。



商業施設建設予定地

町長 旧論田小学校を中心に企業から照会があり個々に対応を検討しています。県との連携ができる案件については積極的に取り組めます。

野崎 「町おこし協力隊事業」の内容とその事業効果の見込みは。

町長 農林業への従事・地域行事等への支援・都市との交流事業企画・地場産品の販路拡大を中心とした活動を想定しており、協力隊員の定住・起業という効果を期待しています。



みどりかわ 緑川 栄一 議員

大規模災害対策は

計画中の体育館は七百人程度収容可能

町長

平成二十八年四月十四日発生した熊本地震は現在も被災者の避難生活が続いております。我が町においても、東日本大震災により、被災した方々の避難所を開設し救済してまいりました。今後時間も五十ミリを超える集中豪雨等が考えられま

す。そこで緊急避難所等について伺います。

町長 町公民館が二百人、町公民館が二百人の町勤労者体育センターが二百人、古殿小学校が三百人、女性・若者等活動促進施設が二百三十人、古殿中学校が五百人です。

緑川 計画中の町民第一体育館の完成時期は。

町長 平成二十九年年度の完成を目指しております。



推砂除去が望まれる鮫川

緑川 町民第一体育館の収容可能人員は。

町長 避難所としては約七百人程度の収容が可能です。

緑川 町民第一体育館の防災機能は。

町長 防災倉庫や防災井戸、マンホールトイレ等是有しておりますが、完成後は以前の第一体育館と同様に指定避難所にする事としております。

定住促進対策は

町産材使用・町内業者利用による補助金の交付

町長

住宅団地の造成・住宅取得の助成・宅地取得の助成等の定住化促進対策について伺います。

緑川 宅地造成計画は。

町長 町内における土地利用の状況を踏まえ、住宅造成箇所として適当な場所が見つかり次第、対応してまいる考えであります。

緑川 補助金制度実施計画は。

町長 現在町では町産材を利用して住宅の新築や増築等をした場合に補助金を交付するとともに、子育て世帯への支援として、こども園の無料化等の施策を行っており、更なる定住促進のための制度創設に向けて調査・研究をしてまいる考えです。

緑川 農業振興地域の見直し計画は。



早期完成がもたれる町民第1体育館建設予定地



おかべ じゅんいち 岡部 淳一 議員

体育館建設計画の現在の状況と進め方は

実施設計が完成次第 発注する予定です

町長

私はこれまで土地・規模・予算について対策を示し見直しを求めてきました。この体育館改築に対して署名運動が展開され「改築に反対はしないが、規模と予算を縮小すべき」との考えでの取り組みでした。そこで現況と今後を考えながら見直しについて町の考えと姿勢を伺います。

町長 体育館本体の実設計を進めており、8月下旬に完了する予定です。また、約6反歩の造成設計は完了しており、一部造成工事執行予定です。実施設計が出来次第、発注する予定です。

岡部 新たな補助や助成は。

町長 見たらならないのが現状です。

岡部 文教厚生基金の全額を改築に充てるものだが、この基金で対応する

事業は他にないのか。

町長 今後、基金を積み立て次の事業を検討します。

岡部 改築財源としての過疎債は、どの程度の額を見込んでいるのか。

町長 現在、県との協議を進めています。

岡部 議会への「改築見直し」を求める陳情に関する認識と見解は。

町長 3月に議決を頂いたものと認識しています。

岡部 陳情は町や教育委員会へも出すべきものとの認識はあるか。

町長 陳情者の考え方に異なります。

岡部 署名は有権者の3分の1であり重きものです。見直しをする考えはあるか。

町長 3月議会の議決を踏まえ粛々と取り組みます。

給食費の無料化は

現在のところ 考えていません

町長

私は、前任期4年間の中でも町民生活に関わる様々な問題について取り上げてきました。今後の4年間も積極的に一般質問を行い、町民福祉の向上のためにつくします。そこで次の事柄について伺います。

岡部 石川5町村の中3町村において給食費の負担軽減策が実施され無料化へと進んでいます。各町村、子育て支援の取り組み方は違いますが、方向性は同じです。我が町としても無料化を目指すべきと思いますが、いかがですか。

町長 給食費の無料化は現在のところ考えていません。

岡部 中学生議会でも指摘された防犯灯・街路灯の設置は急務だと思います

が、どうしますか。

町長 今後検討します。

岡部 道の駅事業は、開始から7年目となり大地震による影響も徐々に払拭してきましたが、今後の方向性についてどう考えていますか。

町長 町では、管理・運営について株式会社おふくろの駅と指定管理協定



給食を食べる児童

を締結していることから今後の方向性は事業年度ごとに提出される事業計画をもとに協議しながら事業を展開していきます。

岡部 町政における議会の役割、その中で一般質問の必要性と在り方について町長の認識を伺います。

町長 一般質問は、町の実行財政全般にわたって執行機関に疑問を質し所信の表明を求めるものです。

その他の質問

・国民健康保険の現況と制度改正の内容



さとう ひろのぶ 議員
佐藤 弘信

中学校の通学路の安全を確保せよ

今後も安全対策に努める

町長

古殿中学校線の古殿駐在所からの通学路は、急こう配でしかも、樹木が生い茂り日陰となり、冬季間の積雪時・凍結時の登下校に対しては安全の確保が求められています。

安全の確保をどのように講じているか伺います。

佐藤 登校時に、ケガをしたというような報告があったか。

町長 報告は聞いていません。



安全確保が望まれる通学路

佐藤 積雪・凍結時にはどのような対応をしているのか。

町長 融雪剤の散布や滑り止め用砂の設置、教職員や用務員の方々に、除雪等の協力をいただいています。

佐藤 手摺等の設置は考えられないか。

町長 手摺の設置も考えられるが、日陰木の伐採について、地権者の協力を得て実施したいと考えています。

佐藤 今後の安全対策をどのように進めるのか。

町長 登下校の安全を確保するため、引き続き教育委員会をはじめ、学校側とも情報交換しながら危険個所の早期発見、融雪剤の散布を行うなど、安全対策に努めます。

林業の振興を図れ

森林データベースを構築し振興の基礎とします

町長

画期的取り組みである上空からのレーザー測量をして森林データベースが完了すると思われま

してきめ細やかな施業の提案をし、森林整備を推進していきます。

町有林をモデルに、森林認証を受ける事も計画されています。さらに、木材乾燥機の導入により高付加価値を付けて品質の良い町産材を提供してい

ようになっています。森林認証は、どのよう

こうという試みは林業の振興に対して大きな期待を寄せるものであります。今後の方向性を伺います。

町長 認証機関による書類審査及び現地審査からなる事前審査を受けた後本審査を受け認証されま

す。

佐藤 レーザー測量は、いつ頃どのような形で行うのか。

町長 ヘリコプターにより5月5日に完了しています。

佐藤 測量の成果をどのように生かすのか。

町長 現在、調査結果を解析中であり、林家に対



試験運用の木材バイオ乾燥機

後の施策はどのようなのか。

町長 山林所有者や加工流通の事業体に認証の取得方法やメ리트など情報交換し、森林認証を広げていきます。

佐藤 木材乾燥機の運用はどのようにしているか。

町長 外部に委託して各種データの把握を行っています。

佐藤 今後どのような方向性を考えているか。

町長 町産材の付加価値を高める上で有効な手段として、利用促進を図っていきます。

越代のサクラも全国に認識され、県内外から大型観光バスの来場も増えています。また隣接する大風川渓谷にも寄って行きたいとの声を多く聞きます。町の観光ガイドマップでも紹介され、中・上級者用のトレッキングコースとして高い人気を呼んでいます。東日本大震災から5年が経過し、入山と観光再開を多くの人が望んでいます。そこで次の点伺います。

佐川 大風川渓谷の現況はどのようか。



遊歩道の崩落箇所

佐川 新緑の中カタクリの群生地が広がり、巨木の原生林と大小さまざま変化にとんだ滝があり、春から秋まで堪能でき、季節や自然を存分に感じるすばらしい観光資源だと思います。そこで、台風による大風川増水など自然災害を考慮した高水位以上の遊歩道整備さらには、渓谷のすばらしい景観を一望できる吊り橋の設置などの整備計画はどうか。



ふくしま緑の百景記念碑（入り口付近）

対応が可能か検討

町長

大風川渓谷整備と観光再開を



さ が わ ゆ う じ 議員
佐川 勇司

町長 平成23年の東日本大震災によりまして、遊歩道に落石や倒木、崩落が起き、通行止めとしております。

佐川 入山と観光再開を多くの人が望んでおりますが、今後の考えは。

町長 現在のところ、整備の経費と安全確保の面から、再開は難しいと考えております。



春から秋まで堪能できる大風川渓谷

町長 遊歩道に落石や倒木、崩落が生じており現場の安全確保の面からも早期の対応は困難と認識しているものの、今後どのような対応が可能か検討して参りたいと考えております。



きど ひさやす 議員
木戸 久康

町民第1体育館の建設は

交流人口の増加が図られる
ものと考えています

町長

この度、一町民が体育館規模見直しに係る署名運動を実施し、6月3日に1771名の名簿を議長宛に提出されました。町民の間に今20億円以上の税金を投入し、3800㎡規模の体育館が本当に必要かとの声が聞こえてきます。事務監査請求の手続きも申請すると聞きました。この事案は2回議会に予算が提出され、2回とも否決されました。しかし町長の執念で27年

3月議会に予算が提出され否決の議員が可決に回り、予算が成立いたしました。今まで、内容等詳しい説明は聞いていませんので大型プロジェクトなので詳細にわたって詳しくお聞きいたします。

木戸 用地買収費、建設費、付帯工事費、備品購入費も含めて総額いくらになるか。

町長 現時点において、予算規模で23億円程度を想定しております。



町民第1体育館建設予定地

木戸 過疎債はどの位見込んでいるのか。

町長 現在、県との協議を進めています。

木戸 年間を通してどの様な大会を見込んでいるのか。また、大会に参加が見込める人数と町にどの様な恩恵があるか。



町長 震災前の平成22年度で、町民第1体育館の利用者数は年間約2万3千五百人で、そのうち練習試合や大会に係る利用者は、約3千二百人でした。町内では、卓球、剣道、ミニバスケットボールなど多くの団体が独自に長年にわたり大会を開いている一方、現在の女性・若者等活動促進施設では、受入可能なチーム数に限界があり、選手の申し込みをお断りしているのが実情です。第1体育館の建設により、この問題が解決するとともに新しい大会や文化的イベントの開催の可能性から交流人口の増加が図られるものと考えております。

木戸 今後、人件費、管理費、経費は年間どの位必要と考えているのか。

町長 類似する同規模の体育館で年間1200万円

追跡レポート

その後 どうなった？

テーマ 町産材を使用した林業の振興

Q 平成26年12月一般質問から

地元産材の有効活用は？

A 町長答弁

地元産材を使った試作品を作成します。

その後の
対応

町産材の杉を利用した「組手什^{くでじゅう}」と呼ばれる木工キットを製作し、28年1月には、木板に文字・イラスト等を印刷できるレーザー加工機を導入して、壁掛け時計・名刺等、木材で製作できる小物類も製作することが出来ます。



文字・イラスト等を印刷出来るレーザー加工機



本棚として使用している「組手什」



レーザー加工機で作成した壁掛け時計・電話ラック

No.27

● 今回紹介しますのは、「**山上ゴルフ愛好会**」の皆さんです。 ●

*いつ頃、どのような経過で発足しましたか。

本会は平成2年それまで各地区にあった野球クラブが、解散し上山・下山上の有志のみなさんにより、身体の健全育成とゴルフ技術の向上・地域に対しての文化及び、親睦行事の参加等により、山上地区の交流促進のために発足しました。



ライトアップされた廣覺寺の枝垂れ桜

*どのような活動をしていますか。

年に2回のゴルフコンペを開催・今年で13回目のコンサート開催を予定しています。(みやもとイチョウ祭りイベントで。)

また、2年に1回の研修旅行の開催等、近年は、文化交流を主とする企画を考えております。

平成28年度より、廣覺寺境内の枝垂れ桜のライトアップを実施しました。平成29年度は、さくらまつりを開催し、ライトアップ・プロの断家の高座を予定しております。現在会員は、40名程度で現在の会長は、竹貫義英さんが務めております。お気軽に入会ください。



山上ゴルフ愛好会のみなさん

“**町政を知るよい機会**”
議会を傍聴してみませんか

次回の
定例会

9月 上旬

古殿町のホームページからもご覧いただけます。

[古殿町](#) [検索](#) ➔ [町議会へ](#)

ふるどの議会だより 第136号
平成28年7月21日発行